



作品と協会代表の鈴木さん

不要品で 新しい服

「コンテスト開催中」

不要になった服を組み
合わせ、新しい服を作り
出す「リ・ファッショ
ンコンテスト」が開催中
です。プロ、アマチュアを
問わず、全国から応募さ
れた作品から選ばれた17
点が出品されています。

主催は「日本リ・ファッ
ション協会」(東京都中野
区)。同協会のインターネ
ットサイト (refashion
.jp/contest2/vote/)

と、「新宿マルイ アネッ
クス」(東京都新宿区)店
頭で公開審査を実施し、
一般の参加者からの投票
を受け付けています。投
票は、インターネットは
30日、店頭は28日まで。

コンテストは2年目
です。今年は震災で出品
数が減ったものの、福島

フラガールをイメージし
た子ども服、節電を涼し
く過ごす浴衣をリメイク
した部屋着など、震災に
関連した作品も展示され
ています。

同協会代表の鈴木純子
さんは「日本では、良いも
のを、創意工夫を重ねて
長く使う伝統がありまし
た。大量生産、大量消費、
大量廃棄のシステムか
ら、循環型のライフスタ
イルが広がるよう、活動
しています」と語ります。

会員はクリーニング、
物流、飲食関連企業など
の団体と個人から成り、
衣食住など生活全般を循
環型にすることを目指し
て各地でイベントなどを
実施。現在、震災被災地
に衣類を送る活動もすす
めています。